## SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

							Ė	なSD(	Gs (17⊐	ールと							
カテゴリ	非該当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3	4 222	5 ©	6 7	8	9	10				15 16	
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	雇用、教育、昇給など全ての雇用条件において差別しない体制を構築し、差別がないことを確認している。				5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3				16.1 16.2 16.7	L 2
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備 している	基本	ハラスメント防止規程を作成し、相談窓口を設置し、社員に 周知している。カスタマーハラスメントに関する規定を追加整 備。				5.1 5.2 5.5		8.5 8.8						16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	働き方改革関連法に基づく規程を整備し、全員に周知している。また、社員との会議において見直しをし、労働時間管理に取り組んでいる。						8.5 8.8							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	就業規則に明記し、全員に周知し確認している。			4.4			8.7 8.8		10.2 10.3					
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	教習マニュアルを整備し、車両の整備、自動車学校内の安全で衛生的な労働環境を整えている。		3				8							
労 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	上長が定期的に個人面談を実施し、良好なメンタルヘルスの 維持に取り組んでいる。		3											
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取 り組んでいる	基本	多様な人材が活躍できる制度を規定し、女性の活躍の場、 高年齢者の活躍の場を提供している。				5.1 5.5		8.5		10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	業務遂行上取得が義務付けられている資格、免許等の取得、講習会への参加等必要な教育を実施している。			4	5.5		8	9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働同一賃金の原則に則った体制の整備、対応を行っている。				5.5		8.5		10.2 10.3					
0		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	定期健康診断の実施、二次検診、該当者に対する医師による面談等を実施している。		3				8							
1		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物の現状を把握し、確実な分別処理を行い、適切に管 理している。									11.6 1	2.4	14.1		
2		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	ガソリン等の燃料、電気ガス等の使用量を把握し、コスト管理 を行い、省エネに努めている。					7.3	3				1	3		
3		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	温室効果ガスの排出量の把握に努め、削減に取り組んでいる。また、空調機等の点検を実施している。					7.2 7.3				1	.2.4 13	3		
4 環 境		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組ん でいる	基本	法令で規制されている有害化学物質の使用はないが、有害 な化学物質の把握に努める。		3.9			6.3				11.6 1	2.4			
5		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した製品の使用を通じて、生物多様性の保全に配慮している。					6.6							15	
6		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	会社で使用する資源の減量と再利用を推進している。使い 捨てプラスチック製品の使用削減を推進している。									1	2.5	14.1		
7		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ						6.4 6.6								

									主なS	DGs (	(17ゴ・	ールと	1695	ューゲ	ット)	関連	車項目		
カ <del>·</del>	뒤	非該 当	チェック項目	取組 レベル	(県などの取得認証があれば、 ──	1 :												15 16	
- '	וי	3		レベル	併せて記載してください。)	tif	3 ::	420	<b>.</b>	8 :1150°	7 Harrisa ************************************	8 11211	9 =====	10 state**	12 C	13	(d	15 12 16 14 12	17 🚞
18			【環境マネジメントシステム】 ・18014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			3	.9		6	7				:	12 1	13.3 14	15	
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】 県、市等の環境情報をチェックし、社員に周知、共有していく。										1	2.6			
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2						13		
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											1	2.2	13 14	15	
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄等を禁止する規定を服務規律として就業規則 に規定し、全社員に周知している。													16 16.	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為等不正な取引、取扱いに関与しないよう規律 として就業規則に規定し、全社員に周知している。													16	õ
24 公正			【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権を犯すことのないよう就業規則に規定し、全社員に周知している。							8.2 8.3	9						
な 事業 行			【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報管理規定を整備し、全社員に周知している。													16	ò
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ														16	ŝ
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の 防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、 共に取り組んでいる	チャレンジ					5			8		10	:	12	13 14	15 16	6 17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	教習業務における安全管理を教習マニュアルに基づき徹底 し、安全運転教習サービスを実践している。		3	.9							1	2.4			
製 29 品 ・サ			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	教習指導員他社員の教習能力を高め提供する取り組みを行い、教習実績を高める仕組みを構築している。								9						
1 ビ 30 ス			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ						6					:	12	13 14	15	
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2 :	3 4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 14	15 16	ο̂ 17

								主な	DGs (	[17ゴ-		169タ・						
	非該	チェック項目	取組	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2	3	4 5	6	7	8	9 1	0 1	1 12		14	15	16 17
	当	7 = 7 7 <b>2</b>	レベル	ル (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	185. 8494	2 555	3 initiati -W÷	4200 Sugar	8 ###E	7 =====================================	8 50500	9 =====================================	11 III	E CO	13 :::::::	14 #:1***	15 1: ****	17 😅
32 <b>*†</b>		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	良質な運転教育、実習を通じて交通ルール、マナーを守る 運転免許取得者を養成し、地域社会に貢献し、以って交通 事故の減少に貢献している。				4				9	1	1 12		14	15	17
地域貢献 838 献 •		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ					4					1	1		14	15	17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ								8	9	1	1 12	13			
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	教習における理念、モットー等を社内で共有している。							8	9						17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	法令(特に交通法規)の周知を徹底し、法令を確実に遵守する取組みを行っている。														16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社内で各種会議を行い、環境に及ぼす影響等に関する取組みを個別に推進している。														16
<sup>38</sup> 組 織		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	学校、企業との情報交換、教習生へのアンケートの実施等により当社の活動が及ぼす影響を把握し、適切に対応している。														16 17
体 39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ															16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動 が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当社の自動車運転教習事業が地域社会に及ぼす影響及び 環境に及ぼす影響に対して責任を持った対応に取り組んでい る。														16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ									9	1	1	13 13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ								8	9						17

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 13	3 14	15	16	17

## 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取 り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)